



JR新旭駅から
のおすすめコー
スはこちら



奥琵琶湖の澄んだ青と山々の深い緑のコントラストが堪能できる高島市で新しい農と食を体感しませんか。

今回ご紹介する施設は湧き水に恵まれた針江地区にあります。針江といえば湧き水を暮らしに生かす文化が残り、今も生活に密着する「かばた」が知られています。かばたは、飲料水用や洗い物用、残飯を食べる魚を飼うなど複数の水槽を組み合わせて湧き水を使い分け、浄化した水を下流に流すサステイナブルな仕組みです。

■ BIWAKO AQUA PONICS (高島市)

観光農園 湧き水身近に



ミニトマトの摘み取り体験ができる「BIWAKO AQUA PONICS」。湧き水を循環させて、栽培と養殖をする新しい農法が取り入れられている

みです。かばたの残る集落や針江大川、針江の湖岸沿いに残るヨシ群落と辺りに広がる水田地域一帯は、重要な文化的景観にも選定されています。

新たな注目スポットは体験型農園「BIWAKO AQUA PONICS」。水耕栽培と養殖を組み合わせた「アクアポニックス」という近年注目される農法に取り組んでいます。ここでは湧き水をかばたのよう



ショップで販売している色とりどりのトマトは、いずれも高島市新旭町で

に無駄なく循環させて利用。トマトの栽培とオニテナガエビの養殖をしています。

施設の中に入ると農園とは思えないような白を基調とした写真映える空間が広がり、そこでミニトマトの摘み取り体験ができます。併設のカフェでは、ランチやスイーツを提供、ピザ焼き体験もできます。直売所には、お土産におすすめの採れたてトマトや、厳選素材を使用した香り抜群のミニトマトが並び、賑わっています。

湧き水とともに紡がれてきた針江の水を生かす文化は、最新の農法と結びついて次世代に受け継がれようとしています。

(びわ湖高島観光協会・遠藤沙織)



これまでの「しが旅のススメ」はこちら

【アクセス情報】びわ湖高島観光協会は、JR新旭駅前。窓口で自転車も借りられる。「BIWAKO AQUA PONICS」までは、駅から徒歩約20分、自転車約10分。(高島観光協会) 0740-337101